

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成26年度 講義要目(シラバス)

科目名	物質工学先端演習
英文名	Advanced Practice on Materials Science and Engineering
学部学科	先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	松田 七美男

目的概要	薄膜工学の分野において、将来独立した研究者として研究・開発を行うための基礎的な素地ならびに応用力を十分に養う。
教科書名	特になし
参考書名	特になし
評価方法	各自探し出してきた課題について、その学理上の本質と歴史的背景、関連技術の内容や発展の可能性を十分把握できているかどうか、年4回程度のプレゼンテーションと提出された報告を通じて評価する。
テーマ・内容	薄膜工学に関連する内外の学会誌に掲載された論文を題材として、以下のような項目を観点とした批評と議論を行う。 1) 実験課題の学術的価値と歴史的な位置付け 2) 実験方法に関する最新の進展状況 3) 実験課題に関する新しい方向性 4) 学生自身の実験の進捗状況との比較と今後の計画との関わり 5) 学生自身の実験手順・方法の評価と改善計画
E-Mail address	matuda@film.s.dendai.ac.jp
履修上の注意事項・学習上の助言	最新の研究動向に目を向けることは無論のこと、その発展の歴史を振り返り自分の立場を明確に位置づけることが重要です。その意味でも、内容を整理した上で質問をする習慣を身につけて欲しい。